

医療機関毎の具体的対応方針について

千葉県 健康福祉部 医療整備課 地域医療構想推進室
電話番号：043-223-2457 メール：chihuku@mz.pref.chiba.lg.jp

1

本日御協議いただきたい内容



1 各医療機関の具体的対応方針について

- ① 2025年以降において担う役割や病床機能は、地域医療構想と整合的であるかどうか。
- ② その他、説明のあった変更の理由等については、地域医療構想に沿ったものであるか。

2 具体的対応方針に係る目標値の設定について

以上の2点について御協議をいただきたい。

具体的対応方針の策定について



「地域医療構想の進め方について【国通知】（H30.2.7）」

調整会議における具体的議論を促進するため、病院及び有床診療所に対して「具体的対応方針」の策定を、都道府県に対しては、毎年度、具体的対応方針を取りまとめ、地域医療構想調整会議で協議することが求められた。

【※具体的対応方針とは】

各医療機関が定める2025年を見据えた「構想区域において担うべき医療機関としての役割」や2025年に持つべき「医療機能ごとの病床数」等についての方針

調整会議における協議（H31.3）

● H31.3 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議開催

各病院等から報告のあった具体的対応方針について協議し、合意が得られた。

⇒その後、変更があった場合は、その都度協議を実施。

⇒ **具体的対応方針に変更があった場合は、引き続き協議をお願いいたします。**

※千葉県ホームページから報告様式がダウンロードできます。報告に当たっては下記の様式を御使用ください。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/keikaku/kenkoufukushi/chiikiiryokousou.html>

ホーム > くらし・福祉・健康 > 健康・医療 > 保健医療政策 > 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議

3

具体的対応方針の変更について（香取海匠地域）



- 前回開催した香取海匠地域医療構想調整会議以降、4 医療機関が内容変更報告。
※作成済の具体的対応方針の一覧表を更新
- あくまで現時点で考えられる役割・機能であり、他の医療機関の方針も含めた地域の状況を確認しつつ、具体的対応方針に変更があった場合には、引き続き報告をお願いしたい。

○変更の報告のあった医療機関

	医療機関名（4 機関）
病院	①銚子市立病院 ②総合病院国保旭中央病院 ③医療法人積仁会島田総合病院 ④国保匠瑳市民病院

※ 公立病院については、「公立病院経営強化プランについて」にて別途協議

○当該圏域の病床機能の状況（R4.7.1）

※ 「休棟等」には非稼働や健診のための病棟等の他、報告対象医療機関のうち未報告の病床等を含む。
※ 推計値の「休棟等」には、診療実績等のデータの欠損により分類不能となった病棟も含む。

区域	医療機能	必要病床数 (R7年) A	病床機能報告 (R4.7.1) B	差し引き B-A		定量的基準に基づく病床数		
						R4推計値 C	差し引き C-A	
香取海匠	高度急性期	289	67	▲222	不足	163	▲126	不足
	急性期	745	1,644	899	過剰	952	207	過剰
	回復期	587	273	▲314	不足	673	86	過剰
	慢性期	560	888	328	過剰	888	328	過剰
	休棟等	-	93			289		
	計	2,181	2,965	784	過剰	2,965	784	過剰

(単位：床)

4



「地域医療構想の進め方について【国通知】（R5.3.31）」

- 都道府県は、毎年度、対応方針の策定率等を目標としたPDCAサイクルを通じて地域医療構想を推進すること。
- 目標については、対応方針の策定率が100%に達していない場合は、対応方針の策定率とする。
- 2023年度当初において、既に対応方針の策定率が100%に達している場合における同年度の目標及び2024年度以降の目標については、合意した対応方針の実施率※とする。

⇒ **本圏域は、年度当初において、具体的対応方針の策定率が100%に達しているため、合意した対応方針の実施率を目標とする。**

【当圏域における地域医療構想の進捗に係る目標値：**対応方針の実施率**】

実施率 R4年度末：86.4% ⇒ R5：90.9% ⇒ R6：95.4% ⇒ R7：100%

(県全体R4年度末 現状値：策定率 98.46%、実施率 77.08%)

※具体的対応方針と一致した機能別病床数となっている医療機関の割合。当医療圏では、19医療機関／22医療機関＝86.4%（R5.3.31現在）。

(参考) 今後の取り組みについて



今後の取り組みに関する工程表

取り組みの内容		2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度以降 (令和8年度以降)
具体的対応方針 について	策定・合意	未策定医療機関は年度内に策定・合意			
	変更	具体的対応方針変更の都度、調整会議において協議			状況に応じて協議
	実施率の確認	策定済み医療機関については、2025年に向けて具体的対応方針を実施（実施が困難な場合は、変更の協議）			
非稼働病棟に関する協議 (該当病棟がある圏域)		非稼働病床調査に基づき、現状と今後の見通しについて協議			
新たな地域医療構想の検討・取組 (国において検討中)		国における検討・制度的対応		都道府県の策定作業	新たな構想に基づく取組

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	医療法人積仁会
医療機関名	島田総合病院
所在地	銚子市東町5-3
変更事項	<input checked="" type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前（2025年）											
変更後（2025年）											
R〇年見込み※											
その他の内訳及び補足等	R6年4月以降、 周産期において分娩及び新生児は取り扱わない。										

※R8年以降に役割の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

3 病床機能及び入院料

	変更前 (2025年)	変更後 (2025年)	R〇年 見込み※	届出予定の入院料
4 機能 合計	185 床	180 床	床	R6年4月より許可病床数変更
高度急性期	床	床	床	
急性期	153 床	120 床	床	R6年4月より急性期一般4
回復期	8 床	床	床	R6年1月より地包管2 辞退届
慢性期	床	床	床	
人間ドック等	床	床	床	
休棟等	24 床	60 床	床	
廃止予定	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	

※R8年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

4 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

- ・分娩及び新生児の取扱い中止、60床の休床については看護師の確保が困難なため
- ・地域包括ケアの辞退については病棟運営（病床機能、稼働率等）の効率化のため

No.	医療機関名	2025年以降に担う役割（予定を含む）										2025年以降における機能別病床数						備考	変更の理由等											
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期			計	休棟等	移行予定								
【病院】																														
1	千葉県立佐原病院	○	○																		122	44		166	29			(変更前(R4第2回)) 急:151 回:48 計:199 休:0 ほか種別病床4床		
2	香取おみがわ医療センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○										100			100				(変更前(R4第2回)) 休:70		
3	国保多古中央病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○										69	30		99				(変更前(R2第1回)) 急:90 回:15 計:105		
4	東庄町国民健康保険東庄病院																						32	32		48			※移行予定48床(慢性期)について、令和6年4月1日に介護医療院に転換予定。	
5	医療法人社団明芳会イムス佐原リハビリテーション病院																						157	60	217					
6	医療法人社団華光山野病院	○	○	○	○																			26	26					
7	医療法人社団寿光会栗源病院																							165	165					
8	医療法人三省会木多病院					○															30			30						
9	銚子市立病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○										60	30	30	120				(変更前(R5第3回)) 急:80 回:30 慢:30 計:140 休:69		現在保有の許可病床数に対し、一般病床は病床稼働率が低い。病床数を確保することで、現状の限られた医療資源の中で地域ニーズに合わせた医療の提供が効率よく行うことが出来ると考えるため。 がん・脳卒中・心血管疾患・糖尿病は、一部ではあるが対応できる診療体制が整備されているため、役割に追加する。 また、在宅医療に係る事業展開について検討しているが、医療資源が限られている現状において、2025年までの整備は難しいため、役割を変更する。
10	総合病院国保旭中央病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○										75	688		763				(変更前(R5第3回)) 高:71 急:692		循環器内科においては、専門的なカテーテル治療・最先端のTAVI(経カテーテル大動脈弁置換術)や747(リット) (経皮的僧帽弁閉鎖不全修復術) など全身状態を観察する治療が増加しており、HUI開設により医療環境を整え、看護師の配置を厚くし適切な治療・ケアを提供していくとともに、効率的な業務遂行を可能としスタッフの負荷軽減に寄与する。
11	医療法人社団圭寿会児玉病院	○	○	○	○																			77	77					
12	医療法人厚仁会内田病院																							60	60	17		(変更前) 慢:77 計:77 休:0		
13	医療法人積仁会島田総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○										120			120	60			(変更前(R5第3回)) 急:153 回:8 休:24		分娩及び新生児の取扱い中止、60床の病床については、看護師の確保が困難なため。 地域包括ケアの推進については、病棟運営(病棟機能、稼働率等)の効率化のため。
14	医療法人財団みさき会たむら記念病院				○																70	97	167							

No.	医療機関名	2025年以降に担う役割（予定を含む）										2025年以降における機能別病床数						備考	変更の理由等													
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期			計	休棟等	移行予定										
15	ロザリオの聖母会重症心身障害児施設聖母療育園																							54	54							
16	医療法人黒潮会田辺病院	○	○	○	○																		45	45								
17	国保匠埜市民病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○										35 (84)	35 (15)		70 (99)				(変更前(R5第3回)) 急84 回15 ※上段は整備後の病床数。 ※下段()は2025時点の病床数		現在整備整備の検討を進めている新病院について、国保旭中央病院との医療連携推進のもとに、転院患者の受け入れ強化を目的として、回復期(地域包括ケア病床)の割合を半数程度まで高めることを検討。		
18	九十九里ホーム病院	○	○	○	○	○															44	51	50	145				・2023年変更 (変更前) 急44 回22 慢83 計149				
【診療所】																																
19	医療法人社団清英会鈴木眼科医院																						7		7							
20	医療法人社団根本医院	○		○																			(16)		(16)							
21	医療法人社団増田産婦人科																						19		19							
22	飯倉医院	○																						16	16							
23	(仮称) 香取レディースクリニック																						10		10							令和4年6月着工予定